

第12次新潟県職業能力開発計画（成案）に至るまでの御意見等と対応状況

第88回新潟県職業能力開発審議会、庁内外関係機関やパブリックコメント等からの御意見を踏まえ、計画（素案）令和8年2月版を修正。

- ・ パブリックコメント：意見なし
- ・ 審議会：3件
- ・ 関係機関等：20件

主な意見等と対応状況は以下のとおり。

No.	ご意見等	対応状況
1	<p>【P. 2 1章1】</p> <p>継続的に取り組むべき施策が多く、成果等を検証することでより良い施策とすることを明文化するため、以下を追記してはいいかがか。</p> <p>（略）促進することが必要です。</p> <p><u>第11次新潟県職業能力開発計画においてもこれらへの対応を推進してきたところですが、こうした取組についてもその成果の検証等に努めながら引き続いて推進することが重要です。</u></p>	<p>御意見を踏まえ、以下のように変更します。</p> <p>3 計画の期間</p> <p>（略）</p> <p>なお、<u>設定した成果指標等により定期的な点検・評価を実施するとともに、社会経済情勢の変化により</u></p> <p>（略）</p> <p>併せて成果指標の一覧を追記します。</p>
2	<p>【P. 20 3章1 (1) イ】</p> <p>在職者向け訓練は特に中小企業の需要があると思うので取り組んでいただきたい。</p>	<p>県としましても、在職者の職業能力開発機会の確保は重要だと認識しております。様々な働き方の状況に応じた在職者向け訓練を実施してまいります。</p>
3	<p>【P. 22 3章1 (4) イ】</p> <p>「技能を評価することの意義」は示しているが、周知、育成機会、連携といった方策を補い以下のように具体性を持たせてはどうか。</p> <p>（略）連携・協力して、<u>学校教育や企業現場と連動した技能検定の周知、若年者を対象とした体験型事業や講習会の実施、受験しやすい環境づくりを進める</u></p>	<p>御意見を踏まえ、以下のように変更します。</p> <p>（略）新潟技能士会連合会、<u>教育機関及び各種団体と連携・協力して、技能検定の周知や受験しやすい環境づくりを進めるなど、技能検定制度の普及促進と技能士の育成を推進します。</u></p>

	<p><u>ことにより、技能検定制度の普及促進と技能士の育成を推進します。</u></p>	
4	<p>【 P.22 3章1 (5) ア】 様々なニーズに応じた柔軟な在職者向け訓練を実施していただきたい。</p>	<p>県としましても、様々なニーズに応じた柔軟な在職者向け訓練の実施は重要だと認識しております。各種団体や企業等のニーズを把握し、在職者向け訓練の充実に努めます。</p>
5	<p>【 P.26 3章2 (4) ウ】 中小企業は採用難でスキルをもってない未経験者を採用せざるを得ない状況のため、未経験者のスキル習得を支援する施策を実施していただきたい。</p>	<p>県としましても、未経験者がスキルを習得する機会の確保は重要だと認識しております。各種団体や企業等のニーズに合った在職者向け訓練を実施してまいります。</p>
6	<p>【 P.30 3章2 (7) エ】 【追記】 <u>「若年者ものづくり競技大会」を追加</u> 【理由】 近年、毎年のように入賞している大会であることから、「技能五輪全国大会」に並んで明記してほしいため。</p>	<p>御意見を踏まえ、以下のように変更します。</p> <p><u>若年者が技能を競う「技能五輪全国大会」及び「若年者ものづくり競技大会」、(略)</u></p>
7	<p>【 P.30 3章2 (7) エ】 技能競技大会は単なる競技ではなく、技能水準の向上や高度技能者の育成につなげる手段である。 文言追加により「大会参加 → 技能向上 → 人材確保」という政策的意義を明確にしてはどうか。 (略) 各種競技大会への参加選手を<u>関係団体と連携し</u>支援するとともに、<u>大会参加を通じた技能の向上を促し、</u>気運の醸成を図りながら、(略)</p>	<p>御意見を踏まえ、以下のように変更します。</p> <p>(略) 各種競技大会への参加選手を<u>関係団体と連携し支援するとともに、大会参加を通じた技能の向上を促し、技能尊重</u>気運の醸成を図りながら、(略)</p>